

# ニッポンクラウドワーキンググループ

## NCWG 年度報告会 設立 13 周年特別講演会

2024年12月3日

## NCWG年度報告会、設立13周年講演会、パーティ兼大忘年会

16:05～17:15

### 第13期活動報告会及び第14期の活動計画報告会

- ・2024年度活動報告
- ・2025年度活動計画

会長 小堀 吉伸

### 部会報告

- ・サムライクラウド部会報告
- ・クラウドアプリケーション部会報告
- ・クラウドビジネス推進部会報告

部会長 野元 恒志

部会長 尾鷲 彰一

部会長 藤田 浩之

### 部会・実行委員会等活動について

実行委員 大澤 武史

実行委員 宮原 哲也

17:15～17:30

休憩

17:30～18:30

13周年特別講演  
「量子コンピューティング分野の研究開発の  
現状と今後」

慶應義塾大学

理工学部物理情報工学科准教授

Quanmatic CTO

量子フォーラム技術担当理事

(業務執行理事)

田中 宗 氏

18:30～18:40

閉会のご挨拶

副会長 野元 恒志

19:00

(開始時間については、会場の設営ができ次第)  
13周年パーティ兼大忘年会

# 2024年度（第13期）の活動報告



SAMURAI  
CLOUD

POWERED BY NIPPON CLOUD  
WORKING GROUP

2024年12月3日  
ニッポンクラウドワーキンググループ

## 名称

---

ニッポンクラウドワーキンググループ  
NIPPON Cloud Working Group (NCWG)

## 設立

---

2011年11月1日 設立/活動開始

2010年11月1日よりニフティクラウドワーキンググループとして  
1年間の活動

ニッポンクラウドワーキンググループ参加構成 (2024年11月時点)

---

- メンバー企業 86社
- サムライクラウドサポーター 7人
- 協賛企業 20社

# ニッポンクラウドワーキンググループ 2024年度スローガン

*Beyond the Clouds 24 !*

『クラウドケイパビリティを高め、  
次のクラウドビジネスをつかむ！』

## ➤ 2024年度の活動方針

ニッポンクラウドワーキンググループが、参画各社に対して、クラウドビジネスに有効な「情報提供」や「意見交換」の場を提供するとともに、クラウドビジネスに有用なネクストテクノロジーの情報提供および次世代を担うクラウド人材を育成する場を提供し持続的なクラウドケイパビリティ（クラウドサービスの提供能力と利活用能力）の獲得に努める。

さらに、参画各社のクラウドケイパビリティを繋げることで、次のクラウドビジネスの創出を目指す。

アクロニス・ジャパン株式会社	佐野 雄也/後藤 匡貴
株式会社アルティネット	宮原 哲也
エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社	田邊 義隆
株式会社オープンウェブ	尾鷲 彰一
株式会社クオリティア	佐々木 泰
有限会社シェルンコアテクノロジー	藤田 浩之
株式会社DTS	木村 翠
有限会社ディアイピー	野元 恒志
株式会社ドヴァ	井口 和彦/放生 浩一
株式会社ブライエ	大澤 武史/内田 龍/ 横手 広樹/水木 真一
株式会社北斗システムジャパン	小堀 吉伸
株式会社レイコム	松尾 光一

12社 (17人)

テーマ：『クラウドセキュリティを深掘りし、クラウドケイパビリティを高める！』  
日 時：2024年10月18日（金）15：00～18：00  
会 場：GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 大阪支社  
および、オンライン（Zoom）

【司会者のご紹介】  
司会 NCWG副会長 野元 恒志



毎年、GMOグローバルサイン・ホールディングスさんには大変お世話になっております。今年も40名以上の参加があり、我々の会としては東京から来ている方々も多くいらっしゃいます。それだけの人数が東京から集まってくるとするのは非常に熱いことだと思います。改めて、GMOグローバルサイン・ホールディングスさんには今年もお礼を申し上げたいと思います。毎年ありがとうございます。

**1. 開催のご挨拶**  
NCWG副会長 藤田 浩之

皆さん、本日は第75回ニッポンクラウドワーキンググループ会合大阪開催にお集まりいただき、ありがとうございます。副委員長の藤田です。

本日、会場をご提供いただきましたGMOグローバルサイン・ホールディングスさんに心よりお礼申し上げます。GMOさんには6月の会合でも渋谷の会場をご提供いただき、今回も大阪での会場提供をいただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

大阪開催は年に1回の企画で、昨年と同じ会場で開催いたしました。昨年はコロナ明けということで久しぶりの開催でしたが、今年も昨年に続けて開催できたことを非常に嬉しく思っています。

この大阪開催は通常の開催とは異なり、オープン開催としてメンバー以外の一般の方もご参加いただいております。ぜひ交流を深めていただき、このニッポンクラウドワーキンググループの場がきっかけとなり、日本のクラウドビジネスが盛り上がることを願っております。

今期会のスローガンは「クラウドケイパビリティを高め、次のクラウドビジネスをつかむ!」と設定しております。このクラウドケイパビリティについては、「企業の得意とするクラウド提供能力およびクラウドの利活用能力」とNCWGで定義しております。

The screenshot shows the NCWG website interface. At the top, there is a navigation menu with links for HOME, お問い合わせ, 運営事務局, and About NCWG (English). Below the menu is a list of reports categorized by month and meeting number. A sidebar on the right features the SAMURAI CLOUD logo and a calendar for December 2024. The calendar shows dates from 25th to 31st, with some dates highlighted in blue. Below the calendar, there is a section for social media links and a photo of a group of people at a meeting.

全 7 5 回の会合及びセミナー等の報告書掲載  
http://ncwg.jp



# ★サムライクラウドサポーター

- 情報セキュリティ大学院大学 学長 後藤 厚宏
- 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員 林 雅之
- 学校法人岩崎学園 情報科学専門学校 教務部長 川上 隆
- 大阪大学 大学院 理学研究科 准教授 鈴木 譲
- 次世代宇宙システム技術研究組合 代表理事 山口 耕司
- 一般社団法人 宇宙エレベーター協会 代表理事(会長) 大野 修一
- 株式会社DataWisdom 代表取締役 大場 智康 理学博士

1. GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
2. NTTコミュニケーションズ株式会社
3. カゴヤ・ジャパン株式会社
4. 株式会社リンク
5. スリーハンズ株式会社
6. 株式会社NTTPCコミュニケーションズ
7. ビッグロブ株式会社
8. 株式会社インターネットイニシアティブ
9. 株式会社フューチャースピリッツ
10. 株式会社ブロードバンドタワー
11. スターティア株式会社
12. 株式会社シーイーシー
13. さくらインターネット株式会社
14. NTTスマートコネクト株式会社
15. 株式会社クララオンライン
16. 株式会社アット東京
17. 富士通株式会社
18. KDDI株式会社
19. BBIX株式会社
20. 株式会社コンピュータ

## 2024年度の主な活動として

- 第71回～第75回 計5回の会合開催
  - 協賛支援セミナー 1回
  - 視察活動
  - 各種部会活動
  - 関連団体への後援
  - 活動報告会開催
- 
- 会合等のセミナーについては、リアル主導でのハイブリッドにて開催
  - 全75回開催の会合報告書については、WEBにて掲載

## 2024年度の開催会合(第71回～第75回)

# 1. 第71回 NCWGW会合

テーマ：『クラウドビジネスへの有効性を知り、クラウドケイパビリティを高める！』

日時：2024年2月27日（火）17：00～19：00

場所：関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館 +オンライン（Zoom）

### 【開催概要】

「クラウドビジネスへの有効性を知り、クラウドケイパビリティを高める！」

をテーマに、**ビッグローブ株式会社**、**BBIX株式会社**、**NTTスマートコネク**

**ト株式会社**のご協賛3社から、各社のサービスについてご紹介いただきました。  
また各社の発表後、『クラウドケイパビリティを高めるために』をお題として発表3社を交えて座談会を開催しました。



## 2024年度の開催会合(第71回～第75回)

# 2. 第72回 NCWGW会合

テーマ：『生成AIを知り、クラウドケイパビリティを高める！』

日時：2024年4月19日（金） 17:00～19:00

懇親会 19:30～21:30

場所：溜池山王 山王パークタワー26F +オンライン（Zoom）

### 【開催概要】

スリーハンズさんに会場をご提供いただき、開催しました。

#### ■ゲスト講演

タイトル：「生成AIの技術から、活用を考える」

株式会社DataWisdom 代表取締役 大場智康 氏（理学博士）

#### ■スリーハンズ社からの各種ご紹介

①『スリーハンズと歩む一步先のマネージドサービス』

スリーハンズ株式会社 奥山 大 氏

②『ニュース記事まとめ自動投稿サービス yen.jp のご紹介』

3hands × DataWisdom

株式会社DataWisdom 代表取締役 大場 智康 氏



## 2024年度の開催会合(第71回～第75回)

### 3. 第73回 NCWGW会合

テーマ：『ゼロトラストを知り、クラウドネイビリティを高める！  
「ゼロトラストの知識と実用」』

日時：2024年6月28日（金） 17:00～19:00  
懇親会 20:00～22:00

場所：東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー 11階  
GMOインターネットグループ グループ本社 GMO Yours  
+ オンライン (Zoom)

#### 【開催概要】

GMOグローバルサイン・ホールディングスさんに会場をご提供いただき、開催しました。

#### ■サムライクラウド部会発表

タイトル①：「ゼロトラストその後」

株式会社コンピュータ 取締役 福原 英之 氏

タイトル②：「特権ID管理」

株式会社プロキューブ 代表取締役 中川路 充 氏

#### ■GMOグローバルサイン・ホールディングス社からの各種ご紹介

タイトル：「GMOクラウドパートナープログラムについて」

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

クラウドソリューション営業部 アライアンスビジネスG 大浦 政之 氏





## 2024年度の開催会合(第71回～第75回)

### 4. 第74回 NCWGW会合

テーマ：『量子コンピュータを知り、クラウドケイパビリティを高める！』

日時：2024年9月19日(木) 17:00～19:00

懇親会 20:00～22:00

場所：関東ITソフトウェア健康保険組合 市ヶ谷健保会館 + オンライン (Zoom)

#### 【開催概要】

##### ■ゲスト講演

『量子コンピュータの現状と仕組みについて』

OpenQL(Open Quantum Library)プロジェクト 運営代表 山崎 清仁 氏

量子コンピュータと呼ばれているものが、量子性を有する様々なデバイスで実現されていることや、基本的な動作原理、量子コンピュータが対応する計算分野などなど、お話をいただきました。また、既に利用可能な量子コンピュータのクラウドサービスについてもご紹介いただきました。



## 2024年度の開催会合(第71回～第75回)

### 5. 第75回 NCWG会合(大阪開催)

テーマ：『クラウドセキュリティを深掘りし、クラウドケイパ  
ビリティを高める！』

日時：2024年10月18日(金) 15:00～18:00

懇親会 19:00～21:00

会場：GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 大阪支社  
+ オンライン (Zoom)

#### 【開催概要】

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社さんに会場をご提供いただき、1年ぶりの大阪開催を行いました。多くの方々にご参加いただき活気ある会合となりました。

#### ■GMOグローバルサイン・ホールディングス社からのご紹介

「脆弱性診断とは？その必要性や診断方法について」

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

クラウドソリューション営業部

アライアンスビジネスG 大浦 政之 氏

#### ■講演1 「サイバー脅威の現状と日本での対応」

アクロニス・ジャパン株式会社

ソリューションエンジニアリング統括部

主幹技師 後藤 匡貴 氏

#### ■講演2 「最も危険な穴をふさげ！」

株式会社プロキューブ 代表取締役

中川路 充 氏





## 2023年度活動報告会の開催

# NCWG第12期活動報告会及び第13期の活動計画報告会

日時:2023年12月5日(火)16:00~

場所:関東ITソフトウェア健保会館・会議室(大久保) + オンライン(Zoom)

### <第一部>

16:00~ 第12期活動報告会及び第13期の活動計画報告会

### <第二部>

17:00~ 講演会/パネルディスカッション

#### ■ 講演

テーマ 『クラウドビジネスのこの12年、これからの12年。』

NCWGサムライクラウドサポーター

NTTコミュニケーションズ株式会社 林 雅之 氏



#### ■ パネルディスカッション

『ニッポンクラウドワーキンググループ、  
この12年。これからの12年!』

### <第三部>

19:20~ NCWG12周年パーティ兼忘年会



## 2024年度協賛支援セミナー

### 協賛支援セミナー

6. 2024年5月31日

さくらインターネット株式会社主催

テーマ:『 さくらインターネットさんのサービスから、  
クラウドネイパビリティ強化のヒントを探る! 』



## 2024年度視察概要

### 視察会の実施

#### 7. チップマウンタ視察会

【日時】2024年3月26日(火) 16:00~17:10

2024年11月1日(金) 17:00~18:10 ※2回開催いたしました

【場所】株式会社オープンウェブ

神奈川県横浜市神奈川区西神奈川1-8-11 山崎ビル 3A

株式会社オープンウェブさんのご厚意により、チップマウンタの視察会を開催いたしました。



# ➤ 2024年度活動部会

- サムライクラウド部会
- クラウドアプリケーション部会
- クラウドビジネス推進部会

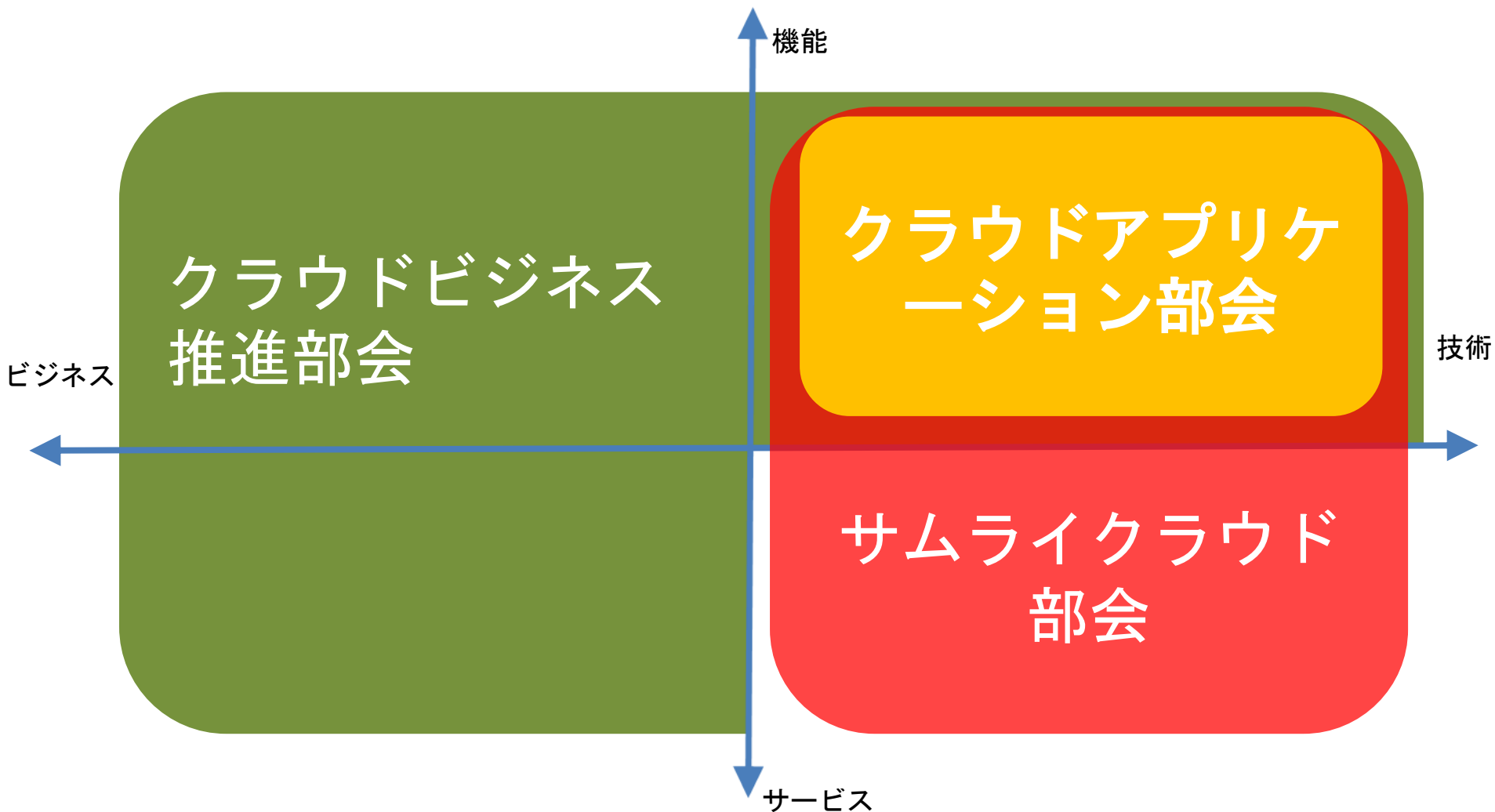
- ✓ 部会活動については、オンラインとの併用で定期的な活動を行いながら、成果としてのアウトプットを行う。
- ✓ 部会長連絡会や共同部会開催で密に連携を図り、より効率的に成果がアウトプットできるように努める。

※ 詳細につきましては、各部会長より行います。



# 2024年度の部会活動

## ■各部会のポジショニング



※「ビジネス」と「技術」、「機能」と「サービス」の二軸から会の活動範囲を表出

## 関連団体への後援

後援活動として以下を実施いたしました。

- 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会  
クラウド部会 主催  
「JAIPA Cloud Conference 2024」への後援  
(2024年9月10日)
- NPO法人JASIPA主催  
「JASIPA 協業フェア 2023」への後援  
(2023年11月8日)

## 理事会および実行委員会開催

会合等の運営を円滑に進めるため、毎月、理事会および実行委員会を実施しております。



# 2025年度（第14期）の活動計画



**SAMURAI  
CLOUD**

POWERED BY NIPPON CLOUD  
WORKING GROUP

2024年12月3日  
ニッポンクラウドワーキンググループ報告会



## ➤ 2025年度役員および理事

- 会長 小堀吉伸（株式会社北斗システムジャパン）
- 副会長 藤田浩之（有限会社シェルンコアテクノロジー）
- 副会長 野元恒志（有限会社ディアイピー）
- 理事 尾鷲彰一（株式会社オープンウェブ）
- 監事 大澤武史（株式会社ブライエ）
- 事務局 尾鷲彰一（株式会社オープンウェブ）

## ➤ 各部会役員

### ■サムライクラウド部会

部会長 野元恒志（有限会社ディアイピー）

### ■クラウドアプリケーション部会

部会長 尾鷲彰一（株式会社オープンウェブ）

### ■クラウドビジネス推進部会

部会長 藤田浩之（有限会社シェルンコアテクノロジー）

# ニッポンクラウドワーキンググループ 2025年度スローガン

*Beyond the Clouds !*

『クラウドケイパビリティを伸ばし、  
クラウドビジネスの質を高める！』

# ニッポンクラウドワーキンググループとしての 「クラウドサービス」の定義

『インターネットを介して  
利用する経済的な価値提供  
機能』

# クラウドケイパビリティとは 『企業が得意とするクラウド提供能力 およびクラウド利活用能力』

## ケイパビリティ (Capability)

- 高い品質や迅速なスピードなどライバル企業よりも優位に立てる能力
- 企業全体が持つ組織的な能力

## ➤ 企業が得意とする能力

- 企業成長の原動力となる組織的な強み能力
- 他社との差別化を図り持続的に競争に勝つ能力

## ➤ 2025年度の活動方針

ニッポンクラウドワーキンググループが、クラウドビジネス協業に有効な「情報」や「意見交換」のリアル・バーチャルの場を提供し、提供した「場」の上で、参画各社のクラウドケイパビリティの掛け合わせを起こすことで、新たな『クラウドビジネス協業』が生まれることを目指します。

さらにクラウドビジネスに有用なネクストテクノロジーの情報提供の場および次世代を担うクラウド人材を育成する場を提供し、拡張的で持続的なクラウドケイパビリティの獲得機会の提供に努める。

結果として、参画各社のクラウドビジネスの質を高め、日本から発出するクラウドビジネスモデル＝「**サムライクラウド**」のさらなる拡充を目指す。

# サムライクラウド

- ✓ 日本から発出するクラウドビジネスモデルの構築を意義としての「サムライクラウド」
- ✓ IDやアプリケーション、UI、DATA連携など日本から発出できるクラウドサービスの技術的意義としての「サムライクラウド」

- クラウドケイパビリティ向上のための場とは、
  - クラウドビジネスに有用な幅広い知識に触れる場
  - クラウドビジネス・テクノロジーの知識を深掘りするための場
  - 参画各社どうしの「強み」が繋がる場
  
- 「場」を提供することで
  - 「個」としてのクラウドケイパビリティの向上
  - 「組織」としてのクラウドケイパビリティの向上
  - 「組織群」としての相乗的なクラウドケイパビリティの向上の実現に繋げる。

## ➤ 活動目的として

- クラウドサービスの利便性向上によるクラウドビジネスモデルの価値拡大
- クラウドビジネスモデルの陳腐化の防止
- クラウドケイパビリティの劣化の防止
- 日本のクラウドビジネス全般のマーケットの拡大

参画各社が持つクラウドケイパビリティを掛合せることで起こる相乗効果（結）を基に、クラウドビジネスモデル（＝サムライクラウド）の『質の向上と価値拡大』（実）により、日本のクラウドビジネス市場を広げること（結実）を目指す。



## ➤ 会の在り方として

ベンダーニュートラルな立ち位置だからこそ可能な  
**グランドクラウド構想**を促進し、クラウドサービス全般  
の「利便性の向上」と「利活用の促進」に努める。

さらに会の活動を通して、参画各社の“知らない”こと  
によるクラウドビジネスの**機会損失の防止**に努める。

会の参加構成については、基本的にクローズドでの利  
点を活かすことで、参画各社のアクティビティと質を高  
めながら、参画各社に有効なビジネス交流の機会を増や  
すことに努める。

会の規模については、引き続き緩やかな拡大を目指す。

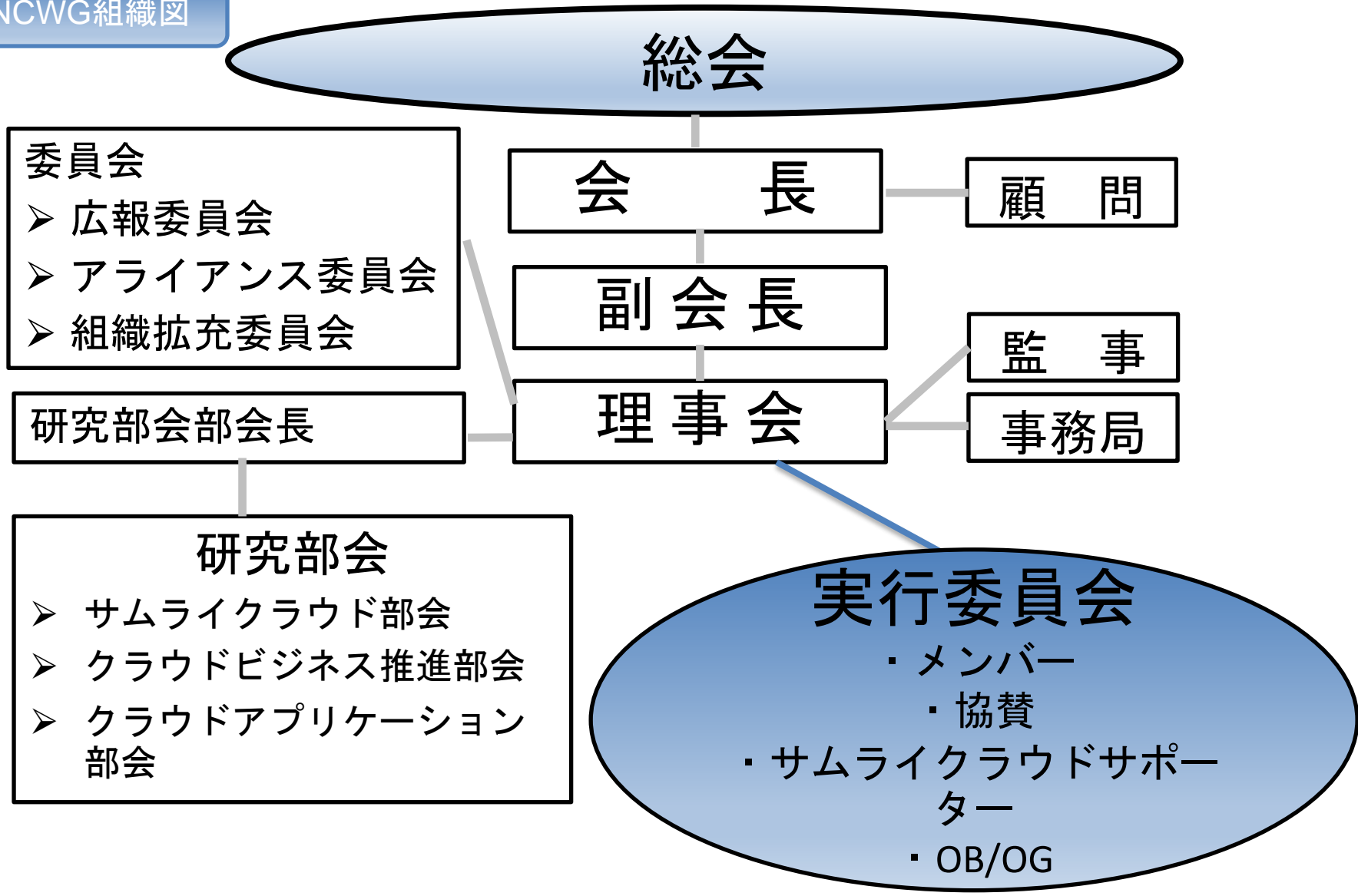
# グラウンドクラウド構想

- ✓ サムライクラウドの理念を基軸に、ニュートラルな立ち位置から、あまねくクラウドサービスの技術的、ビジネス的連携と、さらに人的連携を実現し、全てのクラウドサービスを統合的に利用可能とすることで、あらゆる利用者にとって高い価値と利便性をもたらす

# 参加者から参画者へ

参画者として会の活動に関わっていただくことで、自社の強みを表出していただき、他の参画者との交流を通して、相乗的なクラウドビジネスの価値を創りだす。

NCWG組織図



# 2025年度実行委員

アクロニス・ジャパン株式会社	後藤 匡貴
株式会社アルティネット	宮原 哲也
株式会社オープンウェブ	尾鷲 彰一
株式会社クオリティア	佐々木 泰
有限会社シェルンコアテクノロジー	藤田 浩之
株式会社DTS	木村 翠
有限会社ディアイピィ	野元 恒志
株式会社ドヴァ	井口 和彦/放生 浩一
株式会社ブライエ	大澤 武史/内田 龍/
	横手 広樹/水木 真一
株式会社北斗システムジャパン	小堀 吉伸
株式会社レイコム	松尾 光一/吉見 孝信
ニッポンクラウドワーキンググループOB	田邊 義隆

11社 (17人)

## ➤ 2025年度活動概要

1. 会合および各種セミナーの実施、各種部会活動、クラウドビジネス関連施設の視察
2. 部会活動を中心に『サムライクラウド』の具現化とその利活用の実施
3. 「協賛支援セミナー」および「クラウドビジネス協業支援セミナー」の開催支援
4. 他団体への活動支援による積極的な交流、および、積極的なクラウド利活用の啓蒙
5. クラウドビジネス・テクノロジーの将来を担うクラウド人材の育成
6. サムライクラウドサポーターの拡充
7. アクティブメンバーシップの拡充
8. 理事会および実行委員会の開催

## ➤ 2025年度会合及びセミナー開催について

- 参画各社のクラウドネイパビリティの向上によるクラウドビジネス協業促進のための場として、リアルとオンラインのハイブリッドにて会合を開催する。
- 会合およびセミナー、講演会等の活動については、年度内計6回以上の開催を予定する。
- 各社の「強み」を積極的に表出し、それを共有するための発表機会の場を多く開催する。
- 各研究部会からアウトプットを積極的に行い、実クラウドビジネスに役立てる。
- 単方向の情報提供だけでなく、双方向のコミュニケーションの場を積極的に企画・提供する。

# ➤ 2025年度活動部会

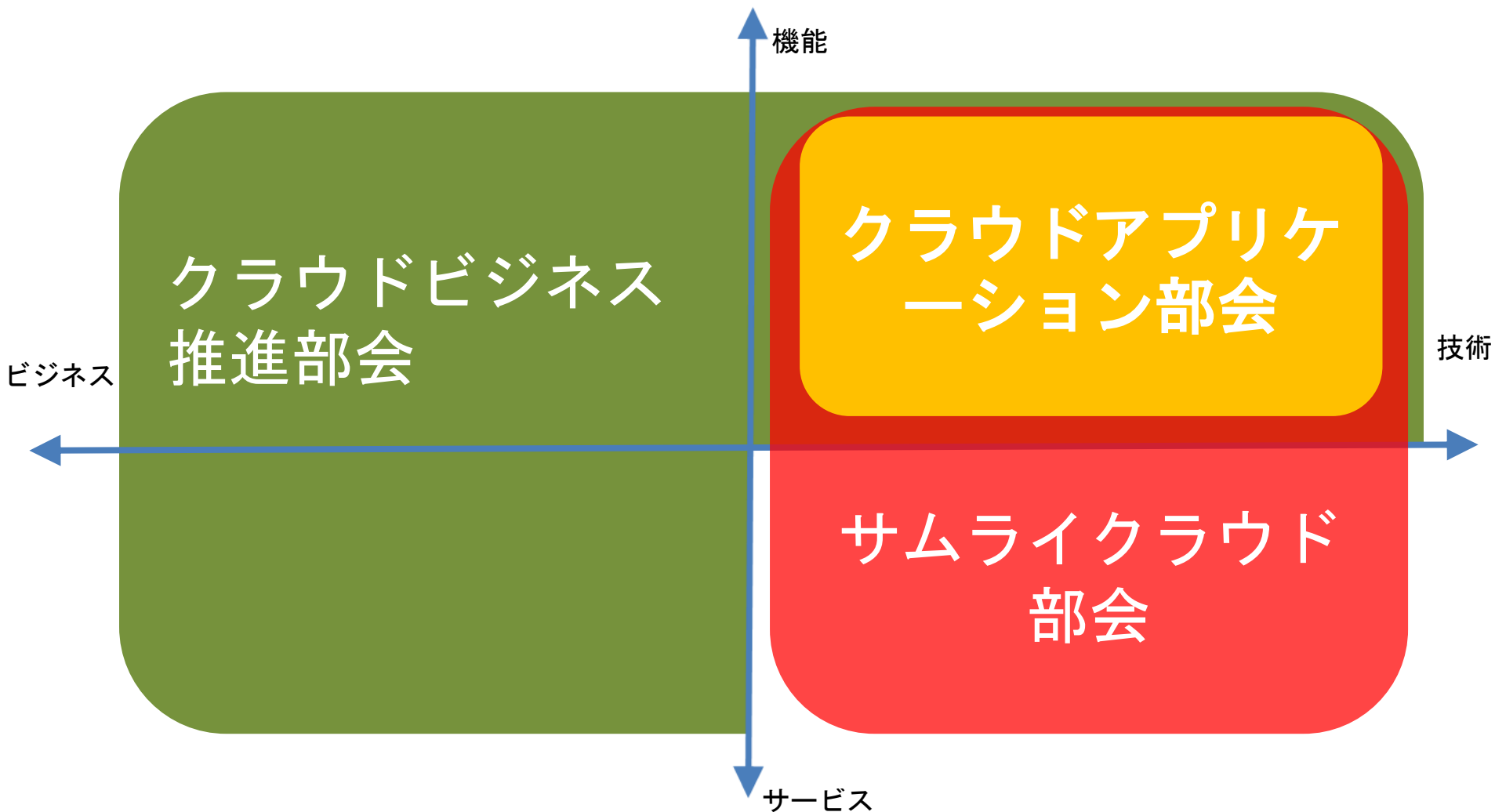
- サムライクラウド部会
- クラウドアプリケーション部会
- クラウドビジネス推進部会

- ✓ 部会活動については、オンラインとの併用で定期的な活動を行いながら、成果としてのアウトプットを行う。
- ✓ 共同部会開催により密に連携を図り、より効率的に成果がアウトプットできるように努める。



# 2025年度の部会活動

## ■各部会のポジショニング



※「ビジネス」と「技術」、「機能」と「サービス」の二軸から会の活動範囲を表出

# ニッポンクラウドワーキンググループ 2025年度スローガン

*Beyond the Clouds !*

『クラウドケイパビリティを伸ばし、  
クラウドビジネスの質を高める！』

# サムライクラウド部会 活動報告及び活動計画

部会長  
野元 恒志

# サムライクラウド部会 主な議題

3基軸で、ゼロトラストを向上させ、クラウドケイパビリティを高めていく

## SSOを中心とした権限管理

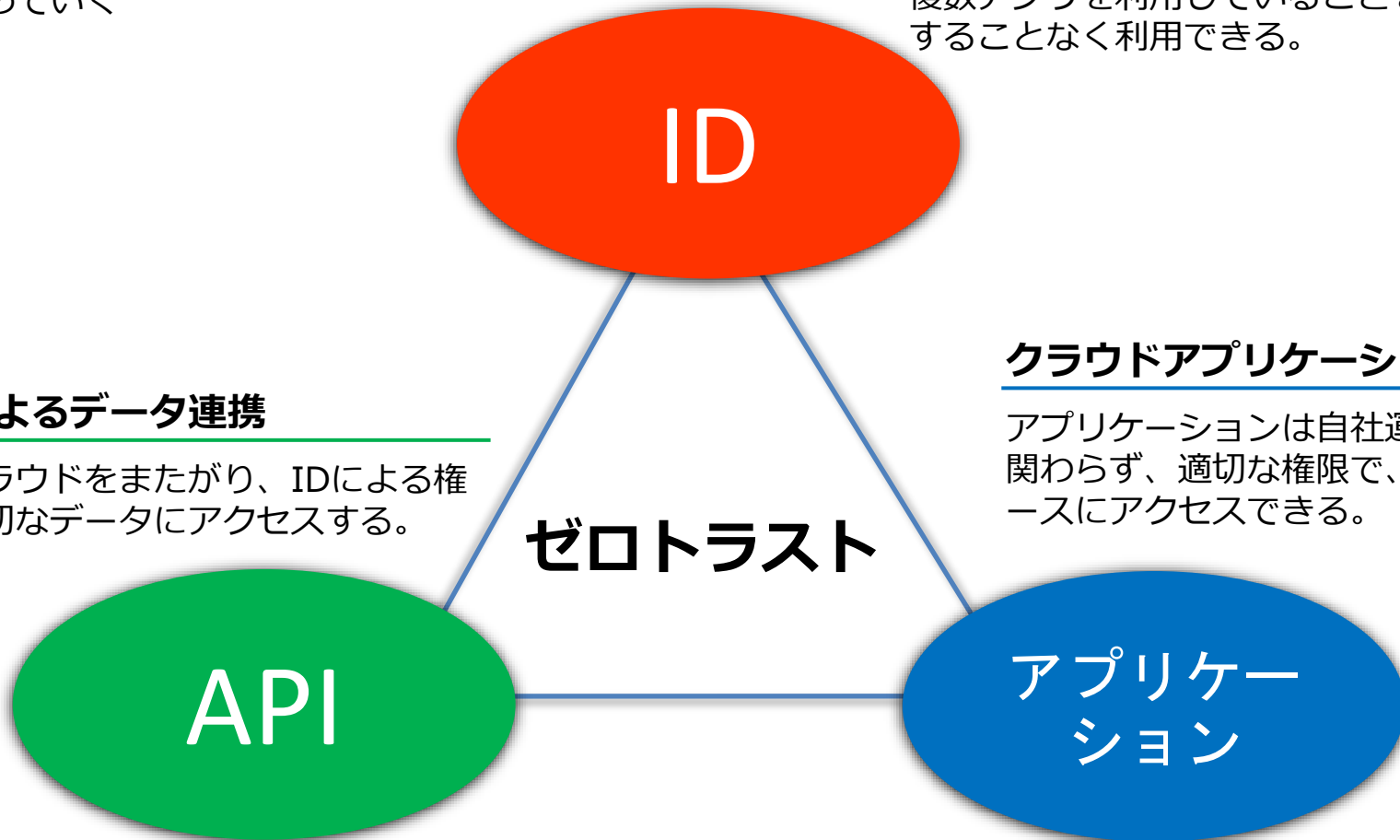
アプリケーションのIDは統合管理され、複数アプリを利用していることを意識することなく利用できる。

## APIによるデータ連携

複数クラウドをまたがり、IDによる権限で適切なデータにアクセスする。

## クラウドアプリケーション最適化

アプリケーションは自社運用、SaaSに関わらず、適切な権限で、適切なリソースにアクセスできる。



# 2024年度の活動報告

## <議論>

- ゼロトラストのアウトプットに関する議論
- パスワードハッシュ（argon2）に関して
- ALBのmTLSパススルーについて
- nginx設定脆弱性の確認ツールGIXYに関して
- 組織における内部不正防止ガイドラインについて
- SBOM（ソフトウェア部品表）について
- ログイン画面のタイムアウト、CSRFについて
- Gemini（Google生成AI）について
- AWSマネージドとサーバレスの話
- DNSの暗号化について、DDR、DNRについて
- GenerativeAI、RAG（エンベディング）の話
- 生成系AIの最新情報比較、RAG開発設置の実例
- notebookLM、geminiの話

## 活動実績

サムライクラウド部会 月一回程度 全11回開催

# サムライクラウド2024年度の部外活動

- NCWG第73回会合 2024年6月28日開催  
サムライクラウド部会発表として、

株式会社コンピュート 取締役 福原 英之 氏  
「ゼロトラストその後」

株式会社プロキューブ 中川路 充 氏  
「特権ID管理」

と題して成果発表しました。

- 神戸での部会開催（オンラインハイブリッド開催）  
2024年7月24日開催

# サムライクラウド2025年度の活動計画

- SAML、OpenSocialをベースとしたビジネス活用のための研究開発の続行
- ZTA標準化の研究による、さらなる提言の公開
- SAML、Oauthなどの認証基盤の具体的利用例や、サービスに関する評価議論
- 生成AIに関する最新技術動向に関して
- 将来の認証技術に関する最新テクノロジー評価
- 部会成果の発表

# クラウドアプリケーション部会 活動報告及び活動計画

部会長  
尾鷲 彰一



## 2024年度の活動内容

### ■前期の活動で思ったこと

AIのサービスも多種多様あり、選択肢が多く存在することを知りました。また、多種あるなかで、それぞれ得意、不得意もあり、使ってみたけど用途にそぐわなかったということもありました。たくさんある中から探すのも大変であり、一覧になっているものがあれば役にたつかと思いました。

### ■活動内容

- ・ 時系列予測、自然言語処理、音楽作成のジャンルにおいて、調査し一覧を作成する。
- ・ 実際に利用して、所感をまとめる。
- ・ 上記成果物を公開する。
- ・ 一覧のメンテナンス方法の検討

といった内容で活動していきたいと考えております。

計： 6回開催いたしました。

## ■ 2月の活動報告 「画像生成AI」

画像生成AIを数種使ってみました。同じ様な画像ばかり生成されるサービスや、似すぎていて著作権的に大丈夫なのかと心配になるものなどありました。

今期の目標は、AIサービスの一覧を作成することですが、利用してみた中で一覧に記載する項目を決めました。

## ■ 3, 4月の活動報告 「動画生成AI」

動画生成AIを使ってみました。写真をアップロードして、カメラを左右に振る、引く、といった設定を行い生成すると、動画が生成されるものが多いようでした。

OpenAI SORAはまだリリースされていないようなのですが、テキストで、「歩く犬」などと入力すると犬が歩いている動画が生成されるようです。

著作権などの問題の整理のため、リリースはまだなようです。



# クラウドアプリケーション部会

## ■ 6月の活動報告 「音声生成AI」

音声の生成AIについて調査を行いました。

YAMAHAのなりきりマイクや、それをベースにした（と思われる）、VOCALOID AIといったものや、Coe Font というものがあり、人の声を学習し、その声で、テキストなどを読み上げてくれたり、カラオケでその人の声になったりするというものです。

## ■ 7、8月の活動報告 「システム開発に有用なAI（AIアシスタント など）」

システム開発に有用なAIの調査を行いました。

### ・ claude3、perplexity AI : AIアシスタント

Claude 3は複雑な会話や長文の理解・生成に適している一方、Perplexity AIは最新の情報を必要とする検索や研究タスクに適している。

### ・ Cursor : AI搭載の高機能コードエディタ

Cursorは Visual Studio Code をベースに構築され、GPT-4などの高度なAIモデルを統合することで、コーディングプロセスを大幅に効率化し、開発者の生産性を向上させることを目的としたツールです。主な特徴としては、以下。

○ AIによるコード生成・補完

○ 自然言語でのコード編集

○ インテリジェントなデバッグ支援

○ コードベースの理解と質問応答





## 2025年度の活動計画

### ■2024年度の活動で思ったこと

AIのサービスは、日々進化していて、3ヶ月程度でどんどん精度や品質が向上していくことを体験しました。

また、部会活動の中で知った、AIアシスタントを実際に業務で利用することで、業務の効率化にとっても有用であることも体験できました。

### ■2025年度の活動計画

- ・ AIサービス一覧の表の見直し
- ・ AIサービス一覧の表の追加

上記を、特に、私たちの業務に役に立つ観点で実施していきたいと思います。  
また、懇親会で、それらを使った新規サービスの模索について夢を語りたいと思います。  
そういう会話の中で出た内容を活動にフィードバックできればと考えています。

# クラウドビジネス推進部会 活動報告及び活動計画

部会長  
藤田 浩之

# 2024年度活動報告

実績：クラウドビジネスサロンの開催（計5回）

第16回（1月15日）

「ノーコードのクラウドビジネスへの活用！」

第17回（3月11日）

「『ChatGPT』+独自データのクラウドビジネスへの活用！」

第18回（5月13日）

「最新生成AIのクラウドビジネスへの活用！」



第19回（7月16日）

「最新生成AIのクラウドビジネスへの活用！！」

第20回（9月17日）

「『Amazon Q』のクラウドビジネスへの活用！」

# 2025年度活動指針

1. NCWGWがメンバー相互の交流の機会を積極的に提供する
2. NCWGWメンバー誰もが気軽に参加できる場を作るとともに、クラウドビジネスについての知の共有により、各社のクラウドビジネスを活発化させる
3. クラウドの様々な利活用方法を取り上げ、**各社のクラウドケイパビリティの向上とクラウド人材の育成に繋げる**

結果としてクラウドサービスの利便性の向上と日本のクラウドビジネスのマーケット拡大に繋げ、日本から発出するクラウドビジネスモデル=サムライクラウドの質をみがき、相乗的にスパイラルアップさせることで、新たな価値創造と価値向上を導く。



# 2025年度活動計画

## クラウドビジネスサロンの開催と部会アウトプット

テーマは引き続き「**生成AI**のクラウドビジネスへの活用！」

### クラウドビジネスサロン開催日程

- 2024年11月18日（月） 「Google Gemini」開催済み
- 2025年1月20日（月） 「Google Gemini/Meta Llama」
- 2025年3月17日（月）
- 2025年5月19日（月）
- 2025年7月22日（火）
- 2025年9月22日（月）

いずれも18：30～、オンラインまたはハイブリッド開催

# メンバーからの活動参加報告

- 大澤武史（株式会社ブライエ）
  - ・ 実行委員会参加について
- 宮原哲也（株式会社アルティネット）
  - ・ 部会活動について

NCWGクラウドビジネス推進部会  
「クラウドビジネスサロン」への参加について

---

## <第15回クラウドビジネスサロン>

■日時:2023年10月2日(月)18:30~20:00

■場所:株式会社アルティネット 会議室  
および、オンライン(Zoom)

■テーマ:「ChatGPTのクラウドビジネスへの活用!!!」

今回の『クラウドビジネスサロン』は、引き続き生成AIであるChatGPTのクラウドビジネスへの活用をテーマに開催します。

今回は、株式会社アルティネットさんに会議室をお借りし、同社のChatGPTの活用事例について紹介いただく予定です。

クラウドビジネスサロンで弊社の取り組みを紹介することによって、出席された方々の今後の参考になるなど、何らかのお役に立てるかもしれないと思った。

出席された方々からの質問や意見をいただくことにより、私達にとっても気づきやヒントをいただけたらと思った。

参加された方々に自社の取り組みを知っていただくことにより、会社同士の連携、協業の可能性を見つけられるかもしれないと考えた。

## 後日談として

クラウドビジネスサロンの数日後、USEビジネスソリューションの磯崎さんからご連絡をいただき、磯崎さんが会長をされているソフトウェア事業協同組合の理事会のDX協創研究会で、生成AIの活用について講演をお願いされた。

弊社の取り組みの話をする事で、多少なりとも組合員の各社のお役に立てて、弊社を知っていただくことにより、ビジネス上の展開の可能性もありうると思い、お引き受けした。

## 結論

NCWVGは会合だけでなく、部会にも参加すると、より多くの人との出会いや、ビジネスのヒントや、協業のチャンスを手に入れることができます。

皆さんも、ご興味のある部会に参加されてはいかがでしょうか？

# ニッポンクラウドワーキンググループ 2025年度スローガン

*Beyond the Clouds !*

『クラウドケイパビリティを伸ばし、  
クラウドビジネスの質を高める！』